様式工1号

処分した廃棄物の種類と数量の記録（五条川工場・令和8年度）

単位：トン

処分した年月	種類		数量
令和8年　4月	一般廃棄物	可燃ごみ	8,081.51
5月	一般廃棄物	可燃ごみ	6,293.78
6月	一般廃棄物	可燃ごみ	5,861.49
7月	一般廃棄物	可燃ごみ	7,347.50
8月	一般廃棄物	可燃ごみ	7,174.42
9月	一般廃棄物	可燃ごみ	7,144.50
10月	一般廃棄物	可燃ごみ	
11月	一般廃棄物	可燃ごみ	
12月	一般廃棄物	可燃ごみ	
令和9年　1月	一般廃棄物	可燃ごみ	
2月	一般廃棄物	可燃ごみ	
3月	一般廃棄物	可燃ごみ	
合計			41,903.20

様式工2号

冷却設備と排ガス処理設備にたい積したばいじん除去の記録（五条川工場・令和8年度）

冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去をおこなった年月日

冷却設備	運転日は払落しを実施。休炉時は内部清掃を実施。
排ガス処理設備	運転日は払落しを実施。休炉時は内部清掃を実施。

焼却炉運転実績

年月	令和8年度									令和9年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	1 9				30	30						
2号炉	1 5 8		1	23	1							

注）運転日

様式工3号

焼却施設ダイオキシン類の測定記録（五条川工場・令和8年度）

										規制値	管理値
試料採取年月日			R8.5.27								
測定結果が得られた年月日			R8.7.6								
排ガス	測定炉		2号炉								
	試料採取位置		煙突								
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m^3	0.0000012							0.1	0.1
	ばいじん	g/m^3	0.003							0.04	0.01
	酸素	%	10.3								
	一酸化炭素	ppm	41.8※								30
	二酸化炭素	%	7.3								
焼却灰	試料採取位置		灰押出装置								
	ダイオキシン類	ng-TEQ/g	0.0011							3	
飛灰	試料採取位置		飛灰計量装置								
	ダイオキシン類	ng-TEQ/g	0.62							3	
飛灰処理物	試料採取位置		飛灰固化装置								
	ダイオキシン類	ng-TEQ/g	0.54							3	

備考：ダイオキシン類濃度は、WHO-TEF（2006）でもっとも毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシンの量に換算した毒性等量(TEQ)で示す。
排ガス濃度（酸素濃度を除く）は、標準酸素濃度12%に換算した状態での濃度を示す。
一酸化炭素、二酸化炭素及び酸素濃度は、4時間平均値を示す。

※一酸化炭素の測定値が管理値を超過しました。ごみ質の影響により燃焼状態が不安定になり、一時的に一酸化炭素の発生量が増加したことが原因と考えられます。

様式工4号

焼却施設排ガスの測定記録（五条川工場・令和8年度）

測定対象炉　　：１号炉
排ガス採取位置：煙突

排ガス採取年月日			R8.8.7					規制値	管理値
測定結果の得られた年月日			R8.9.7						
湿り排ガス量		m^3/h	80,230						
乾き排ガス量		m^3/h	62,470						
水分量		%	22.1						
排ガス温度		℃	204						
ばいじん		g/m^3	<0.002					0.04	0.01
硫黄酸化物	量	m^3/h	0.33					81.73	
	濃度	ppm	4.3						20
窒素酸化物		ppm	14					250	30
塩化水素		mg/m^3	13					700	
		ppm	8.1						30(通常20)
全水銀		$\mu g/m^3$	15					50	30
ガス状水銀		$\mu g/m^3$	15						
粒子状水銀		$\mu g/m^3$	<0.004						
アンモニア		ppm	-						
一酸化炭素		ppm	2						30
二酸化炭素		%	7.4						
酸素		%	10.0						

測定対象炉　　：２号炉
排ガス採取位置：煙突

排ガス採取年月日			R8.4.28	R8.6.30				規制値	管理値
測定結果の得られた年月日			R8.6.1	R8.7.30					
湿り排ガス量		m^3/h	85,700	84,350					
乾き排ガス量		m^3/h	70,190	67,980					
水分量		%	18.1	19.4					
排ガス温度		℃	206	204					
ばいじん		g/m^3	<0.002	<0.002				0.04	0.01
硫黄酸化物	量	m^3/h	0.32	0.049				81.73	
	濃度	ppm	3.7	0.6					20
窒素酸化物		ppm	17	14				250	30
塩化水素		mg/m^3	14	5				700	
		ppm	9.1	2.8					30(通常20)
全水銀		$\mu g/m^3$	0.11	0.056				50	30
ガス状水銀		$\mu g/m^3$	0.11	0.056					
粒子状水銀		$\mu g/m^3$	<0.004	<0.004					
アンモニア		ppm	-	-					
一酸化炭素		ppm	4	3					30
二酸化炭素		%	7.4	7.5					
酸素		%	10.1	10.2					

備考：排ガス濃度（酸素濃度を除く）は、標準酸素濃度12%に換算した状態での濃度を示す。
　　一酸化炭素、二酸化炭素及び酸素濃度は、4時間平均値を示す。

様式工6号

焼却施設焼却灰等の測定記録（五条川工場・令和8年4月～9月）

測定対象　　：焼却灰

試料採取位置：灰押出装置

試料採取年月日			R8.4.3	R8.5.1	R8.6.26	R8.7.1	R8.8.1		規制値
測定結果の得られた年月日			R8.5.7	R8.6.5	R8.7.27	R8.7.31	R8.9.8		
アルキル水銀化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
水銀又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	<0.01	－	－	<0.01		
カドミウム又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	3.0	－	－	0.6		
鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.01	0.01	0.01	<0.01	0.09		
	成分試験	mg/kg-乾	110	98	100	130	650		
有機燐化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
六価クロム化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.04	－	－	－		
クロム又はその化合物	成分試験	mg/kg-乾	－	150	－	－	180		
砒素又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.01	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	2.2	－	－	0.8		
シアン化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.1	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ポリ塩化ビフェニル	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
銅又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
亜鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ニッケル又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ふっ化物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ジクロロメタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
四塩化炭素	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,2-ジクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
シス-1,2-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1,1-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1,2-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
トリクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
テトラクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,3-ジクロロプロペン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,4-ジオキサン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
チウラム	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
シマジン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
チオベンカルブ	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
ベンゼン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
セレン又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.01	－	－	<0.01		
	成分試験	mg/kg-乾	－	<0.5	－	－	<0.5		
ほう素又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
熱灼減量		%	5.0	6.1	7.0	6.0	6.9		10
大型不燃物除去後の熱灼減量		%	6.2	7.7	8.6	7.0	7.5		
単位容積重量（乾ベース）		kg/m^3	1,000	1,000	1,100	970	940		
単位容積重量（湿ベース）		kg/m^3	1,100	1,000	1,400	1,000	960		
水分		%	9.9	12.0	32.6	24.6	14.8		
大型不燃物の割合		%	18.4	20.6	18.3	13.2	7.0		
検液の水素イオン濃度		－	12.1	11.9	12.2	12.0	12.0		
塩基度①		－	－	－	－	－	－		
SiO_2		%	－	－	－	－	－		
Al_2O_3		%	－	－	－	－	－		
MgO		%	－	－	－	－	－		
CaO		%	－	－	－	－	－		
塩基度②		－	－	－	－	－	－		

備考：大型不燃物とは、乾燥後の試料を孔眼寸法約10㎜のふるいを用いてふるい、ふるい上に残った不燃物をいう。

塩基度① JIS R 5211により算出したもの $(Al_2O_3+MgO+CaO)/SiO_2$

塩基度② CaO/SiO_2

様式工6号

焼却施設焼却灰等の測定記録（五条川工場・令和8年4月～9月）

測定対象　　：飛灰

試料採取位置：飛灰計量装置

試料採取年月日			R8.4.3	R8.5.1	R8.6.26	R8.7.1	R8.8.1		規制値
測定結果の得られた年月日			R8.5.7	R8.6.5	R8.7.27	R8.7.31	R8.9.8		
アルキル水銀化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	<0.01	－	－	－		
水銀又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	5.7	9.4	2.4	3.2	3.6		
カドミウム又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	46	－	－	－		
鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	3.5	1.8	6.8	2.1	7.3		
	成分試験	mg/kg-乾	630	260	740	390	690		
有機燐化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.1	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
六価クロム化合物	溶出試験	mg/L	－	0.76	－	－	－		
クロム又はその化合物	成分試験	mg/kg-乾	－	160	－	－	－		
砒素又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.01	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	3.8	－	－	－		
シアン化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.1	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	0.1	－	－	－		
ポリ塩化ビフェニル	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	<0.01	－	－	－		
銅又はその化合物	溶出試験	mg/L	0.08	0.05	0.07	0.06	0.08		
	成分試験	mg/kg-乾	490	360	450	360	400		
亜鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ニッケル又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ふっ化物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ジクロロメタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
四塩化炭素	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,2-ジクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
シス-1,2-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1,1-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1,2-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
トリクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
テトラクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,3-ジクロロプロペン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,4-ジオキサン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
チウラム	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
シマジン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
チオベンカルブ	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
ベンゼン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
セレン又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	0.01	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	0.6	－	－	－		
ほう素又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<1	－	－	－		
熱灼減量		%	－	0.5	－	－	－		
大型不燃物除去後の熱灼減量		%	－	0.5	－	－	－		
単位容積重量（乾ベース）		kg/m^3	－	720	－	－	630		
単位容積重量（湿ベース）		kg/m^3	－	720	－	－	630		
水分		%	－	<0.1	－	－	<0.1		
大型不燃物の割合		%	－	<0.1	－	－	－		
検液の水素イオン濃度		－	－	12.4	－	－	－		
塩基度①		－	－	－	－	－	－		
SiO_2		%	－	－	－	－	－		
Al_2O_3		%	－	－	－	－	－		
MgO		%	－	－	－	－	－		
CaO		%	－	－	－	－	－		
塩基度②		－	－	－	－	－	－		

備考：大型不燃物とは、乾燥後の試料を孔眼寸法約10mmのふるいを用いてふるい、ふるい上に残った不燃物をいう。

塩基度① JIS R 5211により算出したもの $(Al_2O_3+MgO+CaO)/SiO_2$

塩基度② CaO/SiO_2

様式工6号

焼却施設焼却灰等の測定記録（五条川工場・令和8年4月～9月）

測定対象　　：飛灰処理物

試料採取位置：飛灰固化装置

試料採取年月日			R8.4.3	R8.5.1	R8.6.26	R8.7.1	R8.8.1		規制値
測定結果の得られた年月日			R8.5.7	R8.6.5	R8.7.27	R8.7.31	R8.9.8		
アルキル水銀化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	<0.0005		検出されないこと
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
水銀又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.0005	－	－	<0.0005		0.005
	成分試験	mg/kg-乾	－	7	－	－	3.1		
カドミウム又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.005	－	－	<0.005		0.09
	成分試験	mg/kg-乾	－	45	－	－	56		
鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		0.3
	成分試験	mg/kg-乾	550	270	780	300	480		
有機燐化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
六価クロム化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.04	－	－	<0.04		1.5
クロム又はその化合物	成分試験	mg/kg-乾	－	100	－	－	91		
砒素又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.01	－	－	<0.01		0.3
	成分試験	mg/kg-乾	－	4.0	－	－	6.0		
シアン化合物	溶出試験	mg/L	－	<0.1	－	－	<0.1		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ポリ塩化ビフェニル	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
銅又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
亜鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ニッケル又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ふっ化物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
	成分試験	mg/kg-乾	－	－	－	－	－		
ジクロロメタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
四塩化炭素	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,2-ジクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
シス-1,2-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1,1-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,1,2-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
トリクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
テトラクロロエチレン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,3-ジクロロプロペン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
1,4-ジオキサン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		0.5
チウラム	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
シマジン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
チオベンカルブ	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
ベンゼン	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
セレン又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	0.01	－	－	0.01		0.3
	成分試験	mg/kg-乾	－	0.6	－	－	1.0		
ほう素又はその化合物	溶出試験	mg/L	－	－	－	－	－		
熱灼減量		%	－	－	－	－	－		
大型不燃物除去後の熱灼減量		%	－	－	－	－	－		
単位容積重量（乾ベース）		kg/m^3	970	1000	880	920	930		
単位容積重量（湿ベース）		kg/m^3	1,100	1,200	1,000	1,000	1,100		
水分		%	16.7	16.8	19.0	17.5	16.1		
大型不燃物の割合		%	－	－	－	－	－		
検液の水素イオン濃度		－	12.4	12.2	12.1	12.1	11.8		
塩基度①		－	－	－	－	－	－		
塩基度②		－	－	－	－	－	－		

備考：大型不燃物とは、乾燥後の試料を孔眼寸法約10mmのふるいを用いてふるい、ふるい上に残った不燃物をいう。

塩基度① JIS R 5211により算出したもの $(Al_2O_3+MgO+CaO)/SiO_2$

塩基度② CaO/SiO_2